



平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月3日
上場取引所 東

上場会社名 ミニストップ株式会社
 コード番号 9946 URL <http://www.ministop.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮下 直行
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 飯久保 明 (TEL) 043-212-6472
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月10日 配当支払開始予定日 平成26年11月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業総収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	79,177	11.2	2,005	△35.2	2,625	△28.8	1,012	△32.5
26年2月期第2四半期	71,201	12.4	3,095	△18.4	3,688	△15.3	1,499	△29.1

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 826百万円(△70.5%) 26年2月期第2四半期 2,801百万円(2.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	34.99	34.92
26年2月期第2四半期	51.84	51.73

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第2四半期	136,039	62,445	44.3
26年2月期	115,931	62,212	51.7

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 60,259百万円 26年2月期 59,990百万円

(注) 27年2月期第2四半期の総資産には期末金融機関休業日による仕入債務等の未決済分が12,660百万円含まれております。また、当該金額を控除した場合の自己資本比率は48.8%となります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	22.50	—	22.50	45.00
27年2月期	—	22.50	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業総収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	161,300	10.4	5,200	12.1	6,000	2.9	1,700	95.4	58.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年2月期2Q	29,372,774株	26年2月期	29,372,774株
27年2月期2Q	423,378株	26年2月期	439,892株
27年2月期2Q	28,944,776株	26年2月期2Q	28,925,554株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっては、添付資料4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の国内の状況は、消費税増税による個人消費の低迷により景気に陰りが見られました。また、コンビニエンスストア業界を取り巻く環境は、コンビニエンスストア店舗数の急激な増加、喫煙人口の減少による煙草の販売減、情報チャネルの多様化による新聞・書籍の販売減、小型スーパーやドラッグストア、外食産業との食品マーケットをめぐる競争激化など厳しい環境が続きました。

このような状況の中、当社グループは“私たちは「おいしさ」と「便利さ」で、笑顔あふれる社会を実現します。”というミッションの下、新ビジョン“もっと便利、もっと健康、もっと感動、毎日行きたくなる店舗をつくります。”を掲げ、国内コンビニエンスストア事業および海外エリアフランチャイズチェーン展開を推進してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、以下の通りとなりました。

営業総収入	791億77百万円	(前年同期比111.2%)
営業利益	20億5百万円	(前年同期比 64.8%)
経常利益	26億25百万円	(前年同期比 71.2%)
四半期純利益	10億12百万円	(前年同期比 67.5%)

営業総収入は、ミニストップ(株)の直営店売上高の増加および韓国の売上高の増加、ウォンレートの上昇などにより前年を上回りました。また、ミニストップ(株)のチェーン全店売上高の減少、積極的な商品投入による品揃え支援およびテレビCM放映による販管費の増加によって、営業利益は前年を下回りました。

国内および海外のエリアフランチャイジーを含めた当第2四半期連結会計期間末店舗数は4,568店舗となりました。

各セグメント別の業績は以下のとおりです。

〔国内事業〕

当第2四半期連結累計期間における国内事業の営業総収入は403億50百万円（前年同期比105.4%）、営業利益は22億89百万円（同68.3%）となりました。国内の当第2四半期連結会計期間末店舗数は2,160店舗でした。

○ミニストップ(株)

チェーン全店売上高は1,732億19百万円、前年同期比94.9%でした。ミニストップ店舗の既存店1店1日当たりの売上高前年同期比（以下、既存店日販昨対）は95.8%、店内加工ファストフードの既存店日販昨対は95.3%、コンビニエンスストア商品の既存店日販昨対は95.9%でした。今期方針に基づき、デリー商品や加工食品などのスーパーマーケット代替機能商品の拡充、ハロハロ・パフェ類の商品開発の強化、サンドイッチ・サラダなどの品揃えの充実により、これらの売上高が昨年を上回りました。また、7月、8月に実施した加盟店に対する品揃え支援によって、この期間の弁当類の売上高も伸長いたしました。加えて、各種サービスにつきましても、POS Aカードが継続して販売数を伸ばしております。しかしながら、煙草や雑誌における市場環境の変化による影響、夏場の台風や大雨、低温などによる夏物商材の伸び悩みにより売上高全体の伸長には至りませんでした。

営業総収入は、353億29百万円、前年同期比106.2%でした。また、売上総利益率は30.7%、前年同期からの改善は+0.5ポイントとなりました。これは、主に店内加工ファストフードの利益率の改善と煙草の売上構成比が低下したことによります。

販売費及び一般管理費は230億70百万円、前年同期比102.6%でした。主な理由は、消費税増税対応経費、広告宣伝費の増加、直営店舗数の増加によるものです。

以上の結果、営業利益は22億17百万円、前年同期比66.8%となりました。

経常利益は28億21百万円、前年同期比75.2%、営業外収益は前年同期比133.2%、営業外費用は前年同期比59.2%でした。

四半期純利益は13億30百万円、前年同期比91.6%となりました。特別損失は固定資産の減損損失や青島の投資損失引当金が減少して8億20百万円、前年同期比65.0%となりました。

店舗の状況につきましては、当第2四半期は不採算店舗の閉店を計画的に実施することにより、新規出店数は30店舗、閉店数は58店舗、同会計期間末店舗数は2,158店舗となりました。

○(株)れこっず

(株)れこっずの同会計期間末店舗数は2店舗となりました。なお、(株)れこっずは6月30日付でミニストップ(株)の完全子会社となり、9月1日付でミニストップ(株)が吸収合併いたしました。

○ネットワークサービス(株)

定温センター13か所、常温センター7か所を運営し、国内ミニストップ店舗およびれこっず店舗向けの共同配送事業を展開しております。

[海外事業]

当第2四半期連結累計期間における海外事業の営業総収入は388億26百万円(前年同期比118.0%)、営業損失は2億83百万円(前年同期実績 営業損失2億54百万円)となりました。当第2四半期連結会計期間末店舗数は連結子会社で1,969店舗、その他の海外出店エリア439店舗を含め2,408店舗となりました。

連結子会社である韓国ミニストップ(株)は、営業総収入380億14百万円、前年同期比117.4%でした。主な原因は期中平均レートが、1ウォン=0.0978円(前年同期期中平均レート0.0866円)とウォン高が進行したことによります。営業利益は1億12百万円(前年同期比110.0%)となりました。店舗の売上が、新たなフォーマットへの転換や不採算店舗の整理などにより既存店日販昨対は100.3%と好調に推移したことによります。四半期純利益は85百万円(前年同期比51.3%)でした。新規出店数は107店舗、閉店数は99店舗、同会計期間末店舗数は1,921店舗でした。

連結子会社である青島ミニストップ有限公司は、営業総収入8億12百万円、前年同期比147.4%でした。店舗の売上の状況につきましては、専用工場の本格稼働により弁当や総菜などが順調に売上を伸ばしております。しかしながら、営業損失は3億93百万円(前年同期実績 営業損失3億50百万円)、四半期純損失は4億98百万円(前年同期実績 四半期純損失3億64百万円)となりました。新規出店数は4店舗、閉店数は23店舗、同会計期間末店舗数は48店舗となりました。

その他、海外エリアにつきましては、新規出店数は31店舗、同会計期間末店舗数439店舗となっております。なお、カザフスタンにおけるミニストップ事業を6月で終了いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ201億8百万円増加し1,360億39百万円となりました。これは主に関係会社預け金が60億円、金融機関休業日による現金及び預金が107億12百万円、未収入金が37億4百万円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ198億75百万円増加し735億93百万円となりました。これは主に金融機関休業日による仕入債務等の未決済があったため買掛金が151億42百万円、預り金が28億71百万円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億33百万円増加し624億45百万円となりました。これは主に配当金の支払い6億50百万円がありましたが、四半期純利益を10億12百万円計上したことによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末と比較して167億48百万円増加し、342億16百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、213億50百万円の収入(前年同期比25億37百万円の増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益17億円、減価償却費32億16百万円、金融機関休業日による仕入債務の増加額151億36百万円によるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、39億58百万円の支出（前年同期比12億27百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出29億61百万円、差入保証金の差入による支出14億29百万円、差入保証金の返還による収入16億65百万円によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、6億21百万円の支出（前年同期比4億84百万円の減少）となりました。これは主に、配当金の支払額6億50百万円を計上したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2015年2月期の業績予想につきましては、現時点では2014年4月8日の決算短信で公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,094	18,806
加盟店貸勘定	6,056	6,959
商品	2,408	2,278
未収入金	7,484	11,189
関係会社預け金	10,000	16,000
その他	5,333	5,165
貸倒引当金	△215	△214
流動資産合計	39,162	60,184
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,746	14,132
機械装置及び運搬具（純額）	2,432	2,593
器具及び備品（純額）	11,470	9,442
土地	380	380
リース資産（純額）	904	810
建設仮勘定	179	213
有形固定資産合計	28,114	27,574
無形固定資産		
ソフトウェア	1,894	1,987
のれん	—	71
その他	227	80
無形固定資産合計	2,121	2,139
投資その他の資産		
投資有価証券	8,779	8,706
関係会社株式	572	565
長期貸付金	539	424
差入保証金	30,853	30,701
その他	6,020	5,967
貸倒引当金	△233	△224
投資その他の資産合計	46,532	46,141
固定資産合計	76,768	75,855
資産合計	115,931	136,039

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,519	36,661
加盟店借勘定	728	915
短期借入金	625	453
1年内返済予定の長期借入金	599	1,200
未払金	4,918	6,986
未払法人税等	747	472
預り金	10,898	13,769
賞与引当金	245	229
店舗閉鎖損失引当金	203	49
その他	1,312	1,598
流動負債合計	41,798	62,336
固定負債		
長期借入金	599	120
リース債務	760	657
長期預り保証金	7,654	7,518
退職給付引当金	223	313
資産除去債務	1,808	1,828
その他	872	819
固定負債合計	11,920	11,257
負債合計	53,718	73,593
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,491	7,491
資本剰余金	7,643	7,643
利益剰余金	40,016	40,366
自己株式	△776	△747
株主資本合計	54,374	54,754
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,727	4,689
為替換算調整勘定	944	866
在外子会社の退職給付債務調整額	△55	△51
その他の包括利益累計額合計	5,616	5,504
新株予約権	70	62
少数株主持分	2,151	2,123
純資産合計	62,212	62,445
負債純資産合計	115,931	136,039

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
営業総収入	71,201	79,177
営業原価	37,989	44,747
営業総利益	33,212	34,430
販売費及び一般管理費	30,117	32,424
営業利益	3,095	2,005
営業外収益		
受取利息	355	355
受取配当金	106	117
違約金収入	129	148
その他	86	107
営業外収益合計	677	729
営業外費用		
支払利息	51	50
持分法による投資損失	7	29
その他	26	28
営業外費用合計	85	109
経常利益	3,688	2,625
特別利益		
固定資産売却益	12	34
その他	—	4
特別利益合計	12	39
特別損失		
減損損失	918	637
店舗閉鎖損失	168	147
事業撤退損	—	69
店舗閉鎖損失引当金繰入額	40	44
その他	6	66
特別損失合計	1,135	965
税金等調整前四半期純利益	2,564	1,700
法人税、住民税及び事業税	1,348	417
法人税等調整額	△220	337
法人税等合計	1,128	755
少数株主損益調整前四半期純利益	1,436	944
少数株主損失(△)	△62	△67
四半期純利益	1,499	1,012

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,436	944
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	877	△38
為替換算調整勘定	568	△58
在外子会社の退職給付債務調整額	△121	5
持分法適用会社に対する持分相当額	40	△26
その他の包括利益合計	1,365	△118
四半期包括利益	2,801	826
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,763	900
少数株主に係る四半期包括利益	38	△74

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,564	1,700
減価償却費	3,547	3,216
減損損失	918	637
貸倒引当金の増減額(△は減少)	33	△9
受取利息及び受取配当金	△461	△473
支払利息	51	50
持分法による投資損益(△は益)	7	29
固定資産除売却損益(△は益)	△9	△19
加盟店貸勘定の増減額(△は増加)	△1,324	△903
たな卸資産の増減額(△は増加)	△92	118
未収入金の増減額(△は増加)	△3,329	△3,702
仕入債務の増減額(△は減少)	14,791	15,136
加盟店借勘定の増減額(△は減少)	△176	182
未払金の増減額(△は減少)	2,322	1,887
預り金の増減額(△は減少)	△901	2,872
その他	1,152	1,070
小計	19,093	21,794
利息及び配当金の受取額	297	294
利息の支払額	△51	△50
法人税等の支払額	△527	△688
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,812	21,350
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,132	△2,961
有形固定資産の売却による収入	127	90
無形固定資産の取得による支出	△326	△351
貸付けによる支出	△16	△27
貸付金の回収による収入	64	137
差入保証金の差入による支出	△1,738	△1,429
差入保証金の返還による収入	1,425	1,665
預り保証金の預りによる収入	421	516
預り保証金の返済による支出	△528	△658
その他	△483	△940
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,185	△3,958

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	606	2,765
短期借入金の返済による支出	△1,991	△2,738
長期借入れによる収入	1,039	122
自己株式の取得による支出	△0	△0
ストックオプションの行使による収入	0	0
配当金の支払額	△650	△650
リース債務の返済による支出	△107	△119
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,105	△621
現金及び現金同等物に係る換算差額	51	△22
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	12,572	16,748
現金及び現金同等物の期首残高	20,897	17,468
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,470	34,216

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等
〔セグメント情報〕

I 前第2四半期連結累計期間（自 2013年3月1日 至 2013年8月31日）

1. 報告セグメントごとの営業総収入及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	国内事業	海外事業	計
営業総収入			
(1)外部顧客に対する営業総収入	38,286	32,915	71,201
(2)セグメント間の内部営業総収入又は振替高	162	3	166
計	38,449	32,919	71,368
セグメント利益又は損失(△)	3,349	△254	3,095

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位：百万円)

	国内事業	海外事業	合計
減損損失	817	101	918

II 当第2四半期連結累計期間（自 2014年3月1日 至 2014年8月31日）

1. 報告セグメントごとの営業総収入及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	国内事業	海外事業	計
営業総収入			
(1)外部顧客に対する営業総収入	40,350	38,826	79,177
(2)セグメント間の内部営業総収入又は振替高	190	—	190
計	40,540	38,826	79,367
セグメント利益又は損失(△)	2,289	△283	2,005

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位：百万円)

	国内事業	海外事業	合計
減損損失	492	145	637

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 2014年3月1日 至 2014年8月31日）

該当事項はありません。